

35 彼の日常が突然、日々のニュースになってしまいます。「次は国内トピックス。森下ツトムさんは今日、会社のタイピスト美川明子さんをお茶に誘いましたが、ことわられてしましました」と、NHKが流し始める▼かと思うと新聞の1面に「森下ツトム氏ウナギを食う! 一年四ヶ月ぶりのぜいたく」と載る。「全調査!

10 森下さん一週間の食生活」「森下さん今日、月給日」までもが報じられる。主人公は訳が分からず発狂しそうになる▼筒井康隆さんの往年の短編『おれに関する噂』である。荒唐無稽な話だと思われたか。しかし考えてみれば「わたしに関する噂」を自分でせつせと発信しているのが現代ではないか。どこへ行き誰と会い何を食べたと、SNSに写真を載せ書き込みをしている▼ちょっと怖いのは「わたくしたちに関する噂」を大量に欲しがる人たちがいることだ。広告を効果的に届けたい企業だけではない。米大統領選ではトランプ陣営についたコンサルタント会社の不正が明るみに出た。フェイスブックから5千万人分の個人情報を入手、選挙運動に役立てたという▼ひとに消息を伝えるのが専ら手紙だった時代から、世の中は大きく変わった。便利に、迅速に。しかし、もしかしたら「誤配」の可能性は郵便より高まっているかもしれない。意図しない所に届き、意図しない形で読まれる▼警戒は怠れない。でも、どうやって。発信するのは易しいが、回収するのは難しい現代の噂である。

30 2018.3.24

We have a responsibility to protect your information. If we can't, we don't deserve it.

You may have heard about a quite app built by a advertising researcher that harvested data from millions of Facebook users without their knowledge, and the company didn't do it at the time. While there being steps to make sure this doesn't happen again.

They're also investigating every single app that had access to large amounts of user data and they're going to make sure that they're not doing the same again.

Finally, we're letting the data app get when you sign in Facebook.

Thank you for believing in the community / promise to do better for you.

Marc Zuckerberg

個人情報の流出が発覚したフェイスブック社がニューヨーク・タイムズ紙に掲載した謝罪広告

©朝日新聞社

## 語句をチェック

**【荒唐無稽】** 根拠がない、でたらめ。  
**【SNS】** フェイスブックなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス。  
**【フェイスブック個人情報流出】** 2016年の米大統領選挙で、英選挙コンサルタント会社が、米フェイスブックの利用者の個人情報を不正に取得して使ったことが判明した。

天声人語でEnglish!

天声人語23行目の英語表現を見てみましょう。

It has emerged that a consultant company working for President Donald Trump's 2016 election campaign harvested data from 50 million unsuspecting Facebook users to aid the Trump campaign.

英文は「天声人語」の英語版から引用しています

election campaign は「選挙運動」、harvest(ed)は「～を取り入れる」、aid は「～を手助けする」という意味です。

コラムのSNS短編小説のような出来事は、メディアと情報技術の発達によって、現実に起き得ることです。作家の想像力は未来を予見するのでありますね。発表当時はブラックな笑いを誘う作品でしたが、今は素直に笑えます。SNSの留意点を挙げる場合、①~③の番号を付け、なるべく具体的に表現し、ほかの人が活用しやすいように工夫して書きましょう。

①はSNSを活用している人なら誰でもふつうにする行為ですが、②

## 今週の課題

あなたがSNSに情報を書き込む際、留意していること（これから留意したいこと）を具体的に3点挙げ、考え方ことを書きましょう。



### 出題と解説

伊藤久仁子

(共立女子第二中学校高等学校国語科教諭)

& 編集部

朝日新聞に毎朝掲載されている名物コラム「天声人語」を読み、200字の作文に挑戦します。800字など長い文章を書く基礎練習にもなるので、大学入試の小論文対策としてもおすすめです。最初はコラムや読者の意見を読むだけでも構いません。

締め切り：  
5月4日消印有効  
発表：5月13日号

よし書いてみよう!

## メモを取り、初心に戻る

常に笑顔を心がけて自分を作りすぎない

(中3・原田真衣さん)、「自分を作りすぎないことが大切」(高1・高橋舞風さん)、「私と友人の共通点を見つけ、相手のことをよく知るようにしている」(中3・勝倉美由さん)、「その環境にいる人の顔と名前を覚えること」(中3・鶴島向陽さん)、「笑顔でいいさつすることを心がけています」(中3・安田幸桜さん)。

中2年・横溝麻志穂

## 心を開いて話しかける

私が「新しい環境」に入っていくときに心がけていることは、メモを取ることです。友達の名前を覚えることや、新しい学年の目標を掲げる上で大変役に立つからです。メモを取ることは自分自身が初心に戻りますと記憶にしつかりと残ります。だから、メモを取ることを一番大事にしています。

中2年・滝本みちる

「新しい環境」に入つていくときに、あなたが心がけていることや、努力していることにについて、考えたことを書きましょう。

4月15日号の課題